

かなまる

平成30年5月2日
久留米市立金丸小学校
学校便り No.3
校長 塚本 育

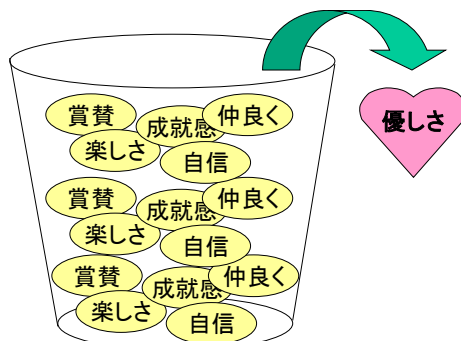
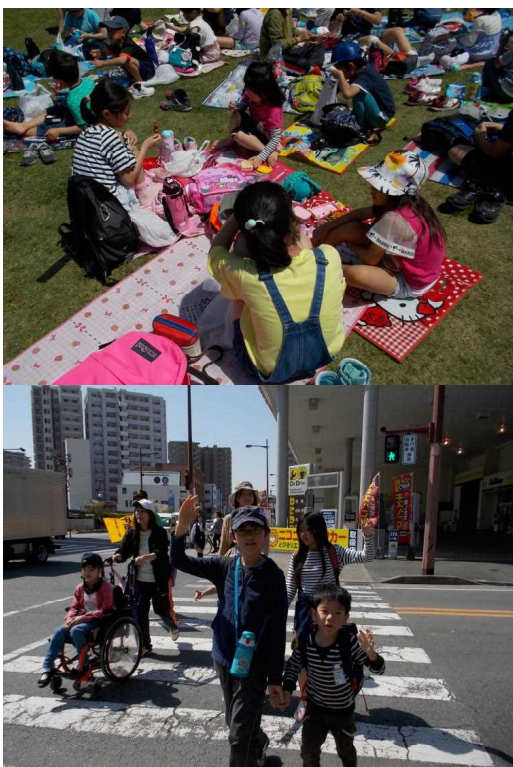
1年生を迎える会・遠足

さわやかな新緑の季節、好天に恵まれ、先月の19日に『一年生を迎える会』『歓迎遠足』が行われました。10日の入学式以来、金丸小学校全校児童が一堂に会するのは初めてです。各学年からの歓迎の呼びかけや歌があり、あらためてみんなで一年生を見守っていきこうといった温かい気持ちになりました。

『歓迎遠足』では、6年生のお兄さんお姉さんが優しく、温かい言葉をかけながら、楽しいひとときを過ごしていました。右の写真は、6年生のお兄さんお姉さんとお弁当を仲良く食べている1年生のお友だちの様子と、手をつなぎながら横断歩道を渡っている様子の写真です。横断歩道では、「手を挙げて渡るんだよ。」「右左よく見てね。」といった言葉も聞こえてきました。とてもうれしく思いました。

心の中のコップ～あふれ出すもの～

聞いた話で恐縮なのですが、私が心のよりどころとして大切にしている話をご紹介します。私たちの心の中には、コップがあるそうです。子どもたちもさまざまな体験や経験をしていく中で、右の図のように、心の中のコップの中には「成就感」「自信」「楽しさ」「仲良し」などがたまっていきます。そして、幾度となくより良い体験や（失敗体験をも含めた）実りのある活動を通して、コップ一杯になり、やがて『あふれ』出します。そのあふれ出したものが『優しさ』だと言われています。「なるほど。」と思ってしまう。つまり、「人様に優しくしなさい。思いやりを持ちなさい。」ではなく、子どもに体験させて、少しの伸びを褒めたり、認めたりすることが大人である私たちには必要だということでしょう。もちろん、ダメなことはダメだと、教え・諭すことも大切ですが（そうしないと、心の中のコップに本当の良さはたまっていきません）、学校でも家庭でも、子どもたちの頑張りやのび、少しの成長をほめていきたいものです。



学校での子どもたちの姿

4月の始業式で、『よりよい自分になる』ために大切な4つのことをお話しをしました。1つは、ていねいな言葉で、きちんと伝えること、2つは、あたたかい言葉がたくさん使うこと、3つめは、元気いっぱい、笑顔いっぱい。4つめは、みんながルールを守ることです。『より良い自分になる』ために頑張っている子どもたちを見かけましたので紹介します。

【あいさつ上手な2年生のお友達】

パッと見たら何をしているところかわかりませんが、4月の中旬頃、私が廊下を歩いていると、「校長先生、さようなら！」と元気な声で挨拶してくれました。立ち止まって、おじぎまで…。元気をくれるあいさつ名人です。



【おもやりいっぱい4年生のお友達】

右の女の子は、運動場に出るときに、下駄箱の下に落ちていたお友だちのくつに気づきました。そのまましていたら、「蹴飛ばされる」と思ったのか、そっと下駄箱に戻してくれていました。



【お掃除上手な3年生のお友達】

校長室の前の廊下掃除の3年生のお友だちです。毎日、ほうき担当そうきん担当と役割分担をして掃除を頑張ってくれています。すぐに土ぼこりで真っ白になる廊下をひざをついて黙々とそうきんで拭いている姿に見とれてしまいました。



まだ、様々なところで『よりよい自分になる』ために頑張っている子どもたちが沢山います。これからもほめていきたいと思います。

5月の主な行事予定

- | | |
|----------------------|-----------------------------|
| ○ 1日 (火) 家庭訪問・児童集会 | ○ 16日 (水) 体力テスト② |
| ○ 2日 (水) 避難訓練 | ○ 18日 (金) 体力テスト③ |
| ○ 8日 (火) 委員会活動 | PTA歓送迎会 |
| ○ 9日 (水) 体力テスト① | ○ 22日 (火) クラブ活動 |
| ○ 11日 (金) 授業参観・PTA総会 | ○ 31日 (木) ~6/1日 (金) 6年生修学旅行 |

